

## 2月 苦情の概要 と 園の対応

廊下で一人で泣いている子どもを、他のクラス園児のお迎え時の保護者が見つける。鍵がかけられ部屋は閉まっていたので、担任を呼ぶためノックをしたが子どもたちの対応で気づかなかった。

その後、担任が子どもを部屋の中に受け入れたが、保護者と会話することなく、そのままドアが閉められたことに関して、保育教諭の対応に不安が残った。

### 【事実の確認】

#### ① 「廊下に、一人で立って泣いている」 ことに関して

午睡前、担任に甘え、なかなか支度をしなかった為、トイレに連れて行き、自分でやるように、離れて様子を見た。

#### ② 「ドアの鍵が閉まっていて開かなかった」 ことに関して

普段からドアは、『開けたら閉める』という事を行っているので、鍵と、ドアを閉めた子がいた可能性があるが、他の子どもの対応をしていて気が付かなかった。

#### ③ 担任が「子どもを受け入れた後、保護者とのドアが閉められた」 ことに関して

子どもたちが落ち着きがなく騒がしかった為、余裕がなくてできなかった。

### 今後の方針

- ① 子どもたちが落ち着いていない状況の時は、後ほどゆっくり子どもと対応をしたり、室内で様子を見て、職員の目が届かない場所に1人にさせないことを再度確認。
- ② 着替え途中の子どもたちの移動（トイレに行く等）は、上から1枚肌着などを必ず羽織る事を再度確認。
- ③ 保護者への説明、報告はその場で速やかに行う。手が離せない状況の時は簡潔に説明した後、状況によっては、きちんと後ほど説明をして、理解していただく。